

台風22号に伴う降雨による 防災情報 (第 1 報)

福島河川国道事務所では、台風22号に伴う降雨の影響により、管内の雨量が基準値(連続雨量80mm)を超えたため、災害対策支部(注意体制:砂防)を設置し、管内の警戒にあたっています。
現在、災害等の情報は入っていません。今後の気象情報に十分ご注意ください。

1. 事務所体制 【最新の体制】

砂防 : 10月30日 10時10分 阿武隈川水系砂防 注意体制

2. 雨量情報

【砂防】 10月30日 10時10分 現在

水系名	観測所名	時間雨量 mm	連続雨量 mm
阿武隈川	高湯(須川)	5 mm	80 mm

【砂防 雨量基準】

	時間雨量	連続雨量
注意体制	—	80mm
警戒体制	40mm	120mm

3. 被災情報

【砂防】・今のところ被災情報は入っていません。

4. 今後の見通し

- ・今後、新たな情報が入り次第お知らせします。今後の気象情報等に十分ご注意ください。
- ・天候の状況を見て砂防施設の巡視・点検を実施する予定です。

《事務所管内の情報は、右記のURLからご覧下さい》 <http://www.thr.mlit.go.jp/fukushima/>

< 記者発表会 : 福島県政記者クラブ、福島市政記者クラブ >



お問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所

TEL 024-546-4331 (代)

【砂防関係】

副所長(河川)

佐藤 勝美

内線(204)